



2chの計測とアナログ出力が可能な小型ユニット登場！

パソコンやタブレット無しで
波形の確認からSDカードへのロギングが可能。

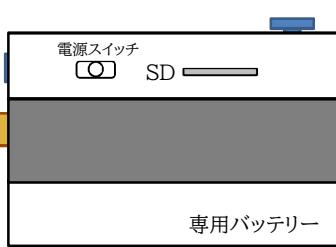
また、センサの出力信号はアナログ出力端子から出力可能なので
簡単に別機器のBNC入力端子へ接続出来ます。

さらにトリガ入出力端子を使い他機器との同期計測も可能！

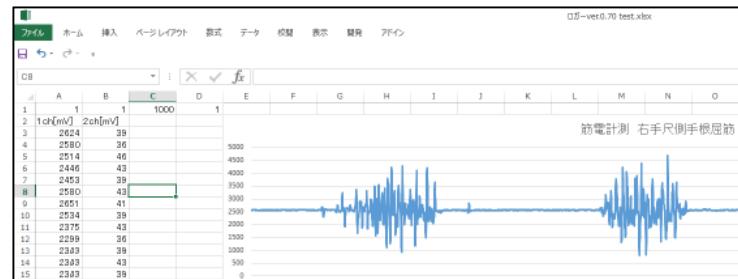
特徴

- 筋電センサなどのUSB(micro-B)コネクタのセンサ2本もしくは、ゴニオメータなどの丸形コネクタのセンサ1本を接続可能。
- 中間電位作成回路内蔵。
- 小型軽量、手のひらサイズ。
- バッテリー動作による安全でノイズレスな計測環境。
- アナログ出力端子(SMA)を標準装備。簡単に別機器のBNC端子へ接続可能。
- 単体で最大1kHzサンプリングでのmicroSDカードへのロギングが可能。
- ロギングデータは解析ソフトなどで活用しやすいCSV形式。
- モニタ部分は加速度センサやwi-fiを内蔵した汎用的なマイコンである為、自分でプログラミングしたマイコンへの挿し替えが可能。底面には拡張用コネクタもあり、筋電信号でモーターを動かす、無線でデータ送信する等の独自の制御器への展開も可能。

画面イメージ（実物は黒ベースの配色）



側面



ロギングしたCSVファイル（Excelで開きグラフ表示したところ）

入出力コネクタ

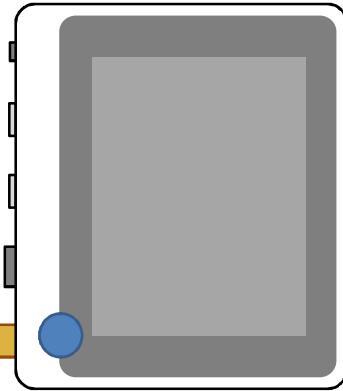
REFケーブル → REF(2.5mm)

筋電センサ、心電センサなど → 1ch IN (micro-B)
＊1

2ch IN (micro-B)

ゴニオメータ、皮膚電位センサなど → 1ch & 2ch IN (丸形)

別機器の同期パルス入力で計測開始 → トリガ IN (SMA)



アナログ OUT 1ch (SMA) → 別の計測器などへ

アナログ OUT 2ch (SMA)

トリガ OUT (SMA) *2

*1 丸形コネクタとmicro-Bコネクタの両方にセンサを接続しても壊れませんが、波形は2つの出力を加算した値になります。
*2 計測開始でパルスを出力する機能はありません。トリガINの波形がそのまま出力される数珠つなぎ接続用の端子です。

仕様

・入力 アナログ2ch
(EMGロガー用センサ(microUSB)×2 or 8chロガー用センサ(丸形コネクタ)×1)
、REFコネクタ、トリガIN(SMA)

・出力 アナログ2ch(SMA)、トリガOUT(SMA)
DC0V~5V

・入出力信号範囲 1倍

・中間電位作成回路 内蔵

・AD分解能 12bit

・サンプリング周波数 100Hz~1000Hz (10段階)

・SDカード micro SD (16GB) 収録可能時間は約400時間(2ch, 1kHzサンプリング時)

・電源 専用バッテリー ※必ず専用バッテリーをご使用下さい。充電しながらの使用はおやめ下さい。

約4時間 (1kHzサンプリング時) (充電時間は約70分)

・動作時間 約71×56×40mm(突起部除く、バッテリー含む) / 155g

参考価格

・小型ロガー MZ2D
(専用バッテリー、microSDカード付属)

¥66,000(税別)

・BNC変換コネクタ付SMAケーブルセット(4本)

SI-AC0401 ¥12,500(税別)